

山崎しんのすけ

国政ニューズレター vol.10/May-1

5
2022



1 2度目の本会議登壇 エネルギー政策に全力投球!

TOPIC

4月27日、「安定的なエネルギー需給構造の確立を図るためのエネルギーの使用の合理化等に関する法律等の一部を改正する法律案」について、会派を代表して2度目の本会議質問を行いました。長い法案名ですが、ポイントは大きく3つ。「更なる省エネ」「非化石エネルギーの使用」「安定的なエネルギー供給の確保」を進めていくことであり、以下、私が特に力を込めて政府の見解を伺った項目についてご紹介します。答弁で満足いかなかった点は、5月12日の経済産業委員会で更に深く追求していく予定です。



1 省エネや脱炭素化を進めていく上で、中小企業や地方自治体の果たす役割は小さい。本法案によって、これらの取組をどう後押ししていくのか。



制度の周知徹底に加え、**設備投資に対する補助**や専門家によるエネルギー診断などの支援策を通じた**エネルギー使用状況の把握**、改善提案などによって事業者の取組を後押ししていく。また、**地域脱炭素移行・再エネ推進交付金**を予算化したほか、民間企業による意欲的な脱炭素事業への新たな出資制度を創設していく。

2 カーボンニュートラル時代に自動車のEV化を進めていくことは必須だとしても、その際の自動車税制のあり方はどう考えるか。また、地方に欠かせない軽自動車を守るために、軽自動車税の重税化はしないと約束してほしい。

カーボンニュートラル目標の実現への貢献やインフラの維持管理の必要性、地方自治体の貴重な財源などの論点を含め、検討を行っていく。



3 海外では、自動車へのバイオエタノール燃料の活用が急拡大している。我が国でも、脱炭素燃料として環境にも家計にも優しいバイオエタノール燃料を積極的に導入するべきではないか。

バイオエタノールの利用は運輸部門の脱炭素化に向けた取組を推進するための有効な手段の一つ。ただ、現在ほぼ全量を海外から輸入しているに伴う経済性等を踏まえ、導入拡大について検討していきたい。



街頭演説 しんのすけが行く!! ~JR各駅停車MAP~

JR新所原駅▶▶JR熱海駅



- 新所原
- 舞阪
- 高塚
- 天竜川
- 浜松
- 磐御厨
- 愛掛川
- 野川
- 金谷
- 島田
- 藤枝
- 西焼津
- 静岡
- 清水
- 富士原
- 沼津
- 三島
- 函南
- 熱海

5月10日現在

◆…演説実施場所

2 県内各地でメーデー開催 働くことを軸とした安心社会の実現を

TOPIC

4月後半から5月初旬にかけて、県内各地で開催されたメーデーにご招待を頂きました。8時間労働制を求めてアメリカでストライキを行ったのが起源とされているメーデーですが、今では非正規雇用、男女の賃金格差、パワハラなど、問題は多様化しています。今一度、働く仲間が一致団結しての行動が求められます。

また、我が国の実質賃金がかつ30年間上がっていないことも大きな問題です。ウクライナ危機が拍車をかける物価高に対応するためにも、賃上げは急務です。トリガー条項発動や賃上げ税制、労働生産性向上のための積極的な投資など、賃上げができる環境づくりをいち早く進める必要があります。



3 知床の悲劇を繰り返さない 命を守るためにすべきこと

TOPIC

4月23日に起きた知床遊覧船「KAZU 1」の沈没事故。運航会社に第一義の責任があるのは言うまでもありません。しかし、国交省の検査体制は十分だったのでしょうか。例えば、携帯電話の使用許可は通信エリアの確認が自己申告をもとにされている等、ずさんな実態が次々と明らかになってきています。

国交省は今後、有識者による検討委員会を立ち上げて、検査の妥当性や新たな基準等を夏までに報告するとしていますが、観光シーズンが迫っています。これ以上の犠牲を生まないためにも、今できることはすぐ実行しなければなりません。



リスクの最適化で次のフェーズへ

新型コロナ禍が始まって3年目に突入しています。未知のウイルスに対し、当初は大混乱に陥りましたが、調査分析やワクチン接種が進む中で、そろそろ私たちは次のフェーズに移行していかなければなりません。それは、リスクの最適化です。

今までは、**感染のリスク**があまりにも強く叫ばれていたこともあり、**社会・経済のリスク**が目立ちませんでした。この間、自殺者数や失業率は上昇し、婚姻数は約11万件、出生者数は約21万人失われたとの試算もあります。

真の風

メディアのあり方も含めてコロナ対策をアップデートし、社会経済を動かしていく。リスクの最適化を図り、世の中の空気を変えていきましょう!



40歳。この国の未来と向き合っていく

- 40歳3児の父親
- 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- 浜松市議会議員(2期)/静岡県議会議員(3期)/参議院議員(1期目)

- 所属党派:国民民主党・新緑風会
- 所属委員会:議院運営委員会、経済産業委員会
- 趣味:スポーツ全般、カラオケ、読書、マラソン、ボードゲーム、eスポーツ

山崎真之輔
プロフィール

PROFILE

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院会館520号室
TEL.03-6550-0520 FAX.03-6551-0520 Email.shin_sk@me.com
オフィシャルサイト▶ <https://www.shin-sk.net/>



本紙面やSNSではお伝えできない価値ある情報を月に数回お届けします。
是非、ご登録をお願いします!